

基本情報

需要家	北陸コカ・コーポリング株式会社
事業の実施場所	富山県砺波市
施設の名称 (需要家の法人名 + 建物の名称)	北陸コカ・コーポリング株式会社 砺波工場
太陽光発電設備の導入方法	オンサイトPPA
導入設備	太陽光発電設備 : 1,279.86kW (太陽光パネルの出力) 852.95kW (PCSの定格出力) 定置用蓄電池 : 15kWh (蓄電容量)
稼働開始時期	2025年3月から発電開始
総事業費 (税抜)	非公表
平均の年間CO ₂ 削減率 (削減量)	5.36% (478.02t-CO ₂ /年)

事業目的・概要等

当社を含むコカ・コーシステムでは、2019年を基準年とし、2035年までに、気温上昇を1.5℃以内に抑える目標に沿ったスコープ1、2、3の排出量の削減を目指しています。

この目標を達成するためには、新しい技術や再生可能エネルギーへのさらなる投資に加え、サプライヤーと協力し、それらの直接的な排出量（当社のスコープ3排出量）の削減に取り組むことが重要と捉え、再生可能エネルギーの導入のほか、工場設備やオフィスの改善、物流・輸送の改善に努めています。

今後の再エネ導入に向けた取り組み

砺波工場では、2013年から屋根の一部を貸し出し太陽光発電事業に協力しています。さらに広大な工場の屋根を活用して製造棟や倉庫棟の屋根に太陽光パネル3,084枚を設置し、工場全体の電力消費量の約6%を太陽光でまかなう見込みです。

温室効果ガス排出削減を通じて脱炭素社会の実現および地域社会の持続的な発展に向けて、さらに貢献できるよう取り組んで参ります。

導入施設の外観



主な導入設備



太陽光パネル



パワーコンディショナー



定置用蓄電池